

FLORE21 ホットニュース

今年の桜は満開モリモリの時期がなく、迫りに欠け、花の色もいつになく白っぽいソメイヨシノだった気がします。開花時期の天気もずっと悪く、「青空にピンクの桜」を見ることなく春が過ぎていきます。

そんなちょっと寂しい春を感じていると、すぐそこには「夏」が来ています。明日の関東地方の最高気温 24 度。それが 4~5 日も続く予報です。

1 か月後には母の日を控えている花業界すべての人にとって、これから 1 か月間の天気は商売に多くの影響を及ぼします。花の生育状況により相場が大きく動きます。GW前後の消費者の行動により注文状況が変わってきます。そして母の日の土日の天気で店頭での売り上げが変わってきます。

毎年思うのですが、母の日が終わるまでは「清しい穏やかな春の陽気」が続いてほしいです。

今週のホットニュースは、

○大田店 花の表情は生産者次第です。トルコキキョウの品種紹介

○世田谷店 静岡県伊豆の国市「葎山反射炉」に行ってきました。(お天気は☀)

○葛西店 花業界の僕のアニキのお店紹介です。江戸川区「和花 かずはな」さん

○会長小池のコラム(過去記事) 「伝え続けてほしいもの」さくら並木ネットワークの活動以上の3レポート+1です。それでは、どうぞご覧ください

OFLOの部屋

今回は『トルコキキョウ』

品種の特性も大いにありますが、生産者さんの仕立て方によりフリンジの巻き具合などが変わり表情も豊かになるのがトルコキキョウ。

いまや通年あるものと認識されていますが、時期によって無い品種がもちろんあります。季節に適した品種で作付けされて出荷されています。



これからの春~初夏にかけて、NF系・佐瀬系品種など特徴的な品種が増えてきますね。いくつか品種ご紹介いたします。

『ソーダ』

* 透き通る淡い紫とフリンジがきれいです。

下の画像は同じ『ソーダ』ですが、生産者さんが違います。(撮った環境がちがうので、多少の色の誤差はすみません。)

蕾有りで仕立てているものと、全輪開花での仕立てで表情が変わりますね。(もちろん価格も変わりますが)



『ブルーサワー』

*半八重の重すぎず軽すぎずない印象。



わたし割と好きなんです。

出荷の時期限られるので都度ご確認を。



『NF アッシュ』

*ようやく出てきました。
一旦、5月いっぱいくらい。
数は多くはまとまらないそうです。



ベージュとほんのりアンティークピンク色が
落ち着いた雰囲気醸し出しています。
他の品種で代替りのものを探すのが難しい品
種の一つですね。

『NF マスタード』

*ほぼ NF アッシュと変わらない色かと。きもちアプリコット色がる感じ。
どっちがアッシュでマスタードか判別難しいですね。





『NF カシス』

*やっぱりトルコの赤はNFカシス！！多くの出荷量はないですが、綺麗です。



『カシスポール』 →

*ガッチとこんもりしたフリフリ赤！！NFカシスとは雰囲気がちがいます。



『NF アンティークピンク』

*安定のアンティークピンク色。



『カフェドレープ』 →

*ほぼアンティークピンクと色変わらず。

『はいからさん ホワイト』

*花の形が特徴的。表情が立体的でわたし好きです。



『ボンボヤージュベビーピンク』

*白ベースにうっすらピンク色。

フリフリの巻きにほんのりピンクはカワイイですね。





← 『ノアシルキーピンク』

*しっかりとしたフリンジが魅力的。

(生産者さんによりますが、...)

こちらは静岡の金原さんです。

金原さん、巻きのフリンジ具合が素敵です！



『NFローマ』 →

*替えの品種が難しい色合いのNFローマ。
アンティークな感じで淡紫ピンクといったところでしょうか。



『マシェリーナ』

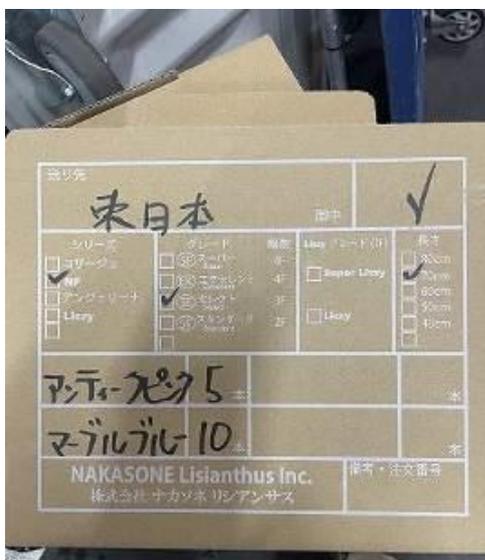
八重の主流から外れますが、一重もカワイイ！！

グリーンにピンクのツートンの感じ。花は小輪ですが、しっかりとした花で好感触。

『NF マーブブルブルー』



久しぶりにじっくり見たのですが濃い紫と白のバランス具合がいい！！
もちろんフリンジの具合も良く、表情がある花ですね。濃い紫も少しアンティークが
かかるというか、なんか深みがあるように感じました。



こちらの画像は中曽根健さんからの出荷のです。

ちなみの『NF』は『ナカソネフリンジ』の略
です。

規格でスーパー、エクセレント、セレクト、スタ
ンダードの表示する際は輪付が決まっているの
でご参考にしてください。

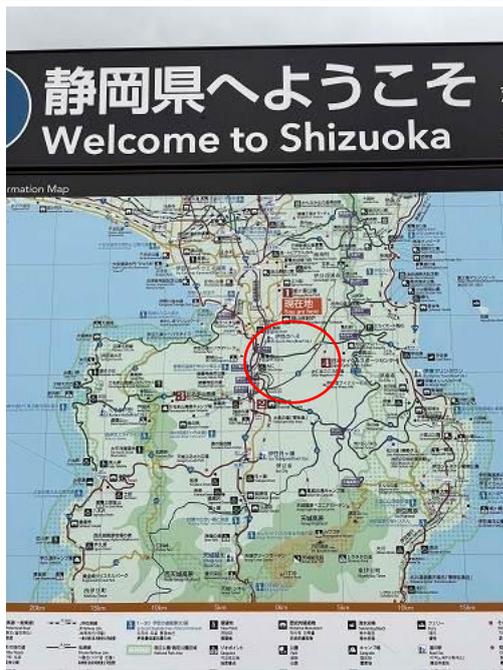
お値段高めになる品種もありますが、店頭で見か
けた際は是非ともお願いします！！

大田店 井上

世田谷店おすすめ

4月初旬、桜の名所でもある静岡県伊豆の国市にある
「葦山反射炉」に行ってみました。



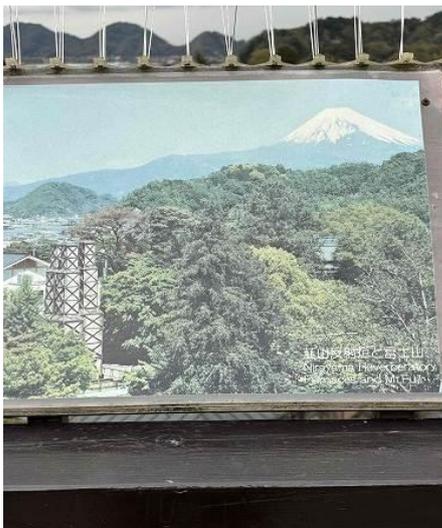


韮山反射炉のある伊豆の国市ってどこ?!と思われる方も多いと思いますので、簡単に位置情報を。

伊豆の国市は、静岡県東部にある伊豆半島の北側にあり、2005年に伊豆長岡町・韮山町・大仁町の3つの町が一緒になってできた市で、町の50%以上が森林となり緑豊かな町です。

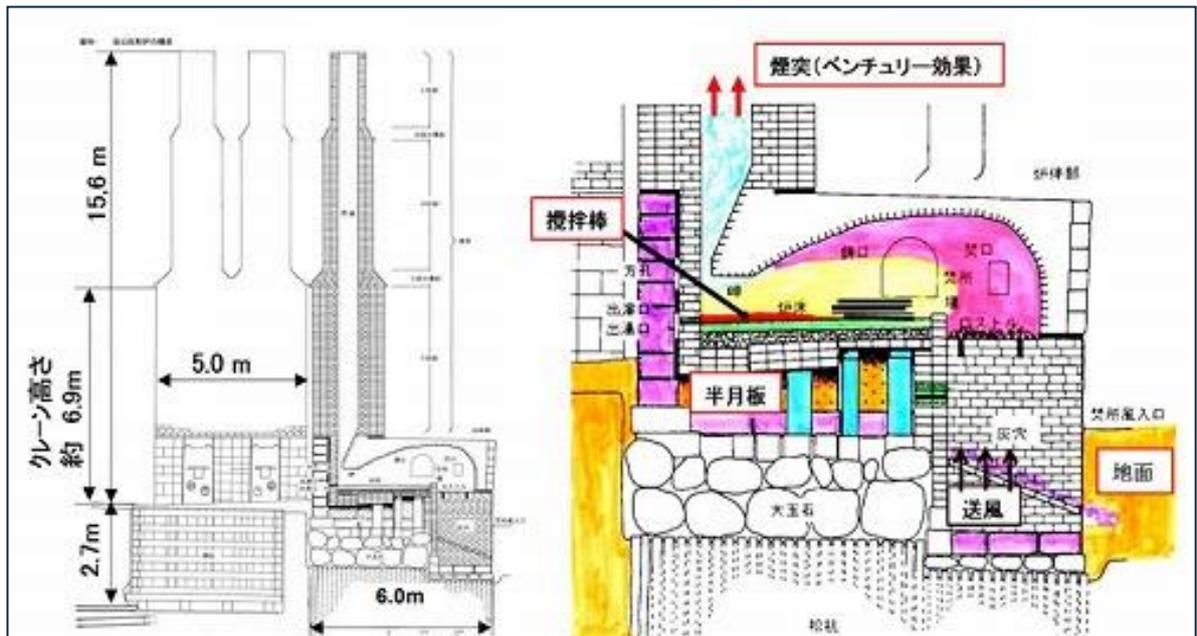
韮山反射炉は築造当時の形で現存する反射炉であり、1922年国の史跡に指定され、また、2015年7月、「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録されました。

反射炉の高さは15.6m。
連双2基（合計4炉）の反射炉です。



あいにくの曇り空のため、桜がキラキラしている写真は撮れませんでした。晴れていたら、お茶畑から韮山反射炉と富士山が見える世界遺産2つをバックに写真の撮れる名所でもあります。

反射炉築造までに至るストーリーですが、江戸時代末期に、日本沿岸に異国船が往来し、開国を要求しにきた「ペリー」に危機を感じ、近代的な国防が急務となり、品川台場（現在の東京都港区台場）に設置する大砲を作るために、必要不可欠な溶解炉を作るため、反射炉が築造されました。



韮山反射炉の構造は反射炉内部の溶解室の天井部分が浅いドーム形となっており、そこに炎や熱を「反射」させ、銑鉄に集中させることで高温を実現する構造となっています。

このように熱や炎を反射するしくみから「反射炉」と呼ばれました。



溶かした鉄は鑄型に流れ込み、反射炉敷地脇を流れる古川（こがわ）を河川改修し、反射炉側へ流れを蛇行させ、取水口から木樋で水車に水流を供給し、大砲に穴を開けていったそうです。この改修した区間約144メートルも世界遺産として含まれています。



反射炉築造の中心人物は、伊豆韮山代官・
江川英龍（えがわひでたつ）。

まずは、伊豆下田で築造が開始されました。下田は、反射炉に使用する耐火レンガ用粘土の採取地が近く、完成した大砲を下田港から海上で品川台場に輸送するのに便利

な立地でしたが、1854年に、下田に入港したペリー艦隊の水兵が敷地内に侵入するという事件が発生。

急遽、築造場所を内陸の葦山へと移され、1857年に葦山反射炉が完成しました。



現在の葦山反射炉の近くには、お茶畑もあり、4月後半には茶葉摘み等も行われるようです。こちらのお茶畑で取れたお茶の販売や試飲もあり、静岡ならではの体験もできる施設です。

ぜひ、訪れてはいかがでしょうか。

世田谷加工部 長岡



仕入れの素☆葛西店

『もうあと一か月』

いや一年度末のお花めっちゃめっちゃ高かったですね。特にガーベラの値段！！

「なんすかアレ！！やりすぎだよ！」

卒園卒業シーズンの生命線の花、ガーベラがぶっ飛び価格だったのにアニキも大憤慨でしたよ。



なんか花が触りたくなったので、フローレ21に入社する前、いや、花業界に足を踏み入れてから僕のことをずっとお世話してくれているアニキの花屋さんに行ってきました。

江戸川区にある【**和花～かずはな**】さんです。

この下町にこんないい感じの花屋さんあるんだあって感じのお店です。土地柄お年寄りが多い地域で仏花が中心に売れる場所ですが、素敵な枝もの・洋花もたくさん揃えてくれているので老若男女問わず色々な世代の方がお花を買いに来てくれています。

伺った時は年度末の忙しい時期が終わったばかりでお花があまり揃えてないときだったので、「来るなら揃えたのに！言っておけよ！」と怒られました（笑

フジナミさんのコデマリ（ピンクアイス）→



←伊志井さんの（メロンシャーベット）



たぶん年間 50 時間以上和花さんのお店に居座っている僕の印象だと、男性のお客様がとても多く来店されています。そして、枝ものバンバン買っていきます。

和花さんのお店は大きなガラス張りで店内が良く見えるのですが、一番丸見えな場所にイケてる枝ものを素敵にディスプレイしているので外から見るとグッときちゃいます。（外観の写真はありません！見に行ってください！！）男性のお客様もそれ見て心が動かされてお店に入ってきてっちゃうのかな。

花の話しをしていると話題は「母の日」に。
僕の市場へのリサーチによるとカーネーション高値つくらしいですよ。今年も。
なんならバラより高くなるんじゃないかって。
いやですね～。

母の日は資材もたくさん用意しないとイケないし、その資材も値上がり値上がりでもう悩みが絶えませんね。でも！！カーネーションは頑張ってみなさんが納得して買ってもらえる様ないいところ揃えておくので楽しみにしててください！！



葛西店の母の日は一押しの鉢物のアジサイも用意するのでそちらも注目ですよ！

和花さんの母の日にはモグススペシャルセレクトアジサイ【MSSA】がずらっと並ぶのでお近くのかたは是非！！



母の日まで一か月になり、そろそろスイッチ入れて動き始めないとな。
皆さんもご注文はお早めをお願いしますね！

次回、葛西店にカムバックした“あの男”がホットニュースに登場です！！

葛西店 茂木

会長 小池潔のあれこれコラム (過去記事)

「伝え続けてほしいもの」(2015年04月17日号より)

さくら並木ネットワークの今年度の植樹活動も順調に進み、今日明日の岩手県山田町の百数十本を残すだけに成りました。

山田町は町が音頭をとってさくら祭りを開催し、祭りの柱のイベントを2011年3月11日の津波で亡くなった山田町民810人の810本の鎮魂桜、そして世代を超えて大津波を伝え続ける伝承桜、やがて桜が咲く頃、大勢の人たちにお花見に訪れて欲しい花見桜。欲張りな桜山の造成です。

「将来、三陸を再び襲うであろう大津波。その時にはこの世にはいない。しかし、この津波は世代を超えて伝え続けなければならない」私たちの活動のそれは桜に頼るほかはないのです。

人間の寿命は長生きの人で100歳です。120年、150年周期で三陸を襲う津波を伝え続けるには人間の寿命では無理があるようです。

「鶴は千年、亀は万年」との、ことわざがありますが、そうは生きられません。植物は桜も含めて1000年いや2000年、屋久島の縄文杉の樹齢は2700年と推定されている。

それでは人間が100年の寿命で、なぜ植物がその二十倍以上の寿命をもつのでしょうか。

人は年をとってくると、私のように坐骨神経痛で足を引きずって歩いたり、頭の毛は数えられるぐらいに減ってきたり。老化現象が進み、そのうちに物覚えが悪く、憶えていたものまで忘れてしまう、痴呆が始まります。脳も体も老いてきます。

三春の滝桜は推定千年といわれており、茎の根元付近は空洞化していますが、その奥は間違いなく新しい細胞が創られています。それは人間とは異なるメカニズムを持っていること、そしてどのように進化してきたかを勉強するかで謎がとけます。

人間はなぜ一定の年を重ねることで死んでしまうのか。これも人間の進化の中に隠されています。



大きく違うところは、動物は複雑に多くの器官が寄り集まり、それぞれの器官が補完しながら生命を支えている。そしてその器官のスペアはもってないし、作ることもできないのです。一つが壊れたら、個体の死にかかわるぐらいに相互に影響しあっている。さらに壊れたら再生する能力がない、トカゲの尻尾が生えてくるのは例外です。

植物は器官といえるものは花、葉、茎、根しかなく、どれもが壊れても修復可能です。幹はたいてい一本だけですがなくなれば多くの植物はまた作り出すことができます。

癌は人間ではもっとも死にいたる確率が高い病気ですが、植物の細胞は細胞壁で固定されていて癌ができてほかの細胞へ転移することがない。まだまだ体を支える仕組みにも大きな違いがあり、どうしても動物は長生きができない構造で進化し続けてきました。

男性の平均寿命は 80 歳、私が平均まで生きたとしてあと 11 年。寿命は短い植物がもってないもの。それは五感です。視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚がある。更に考える力、人や動物、植物を思いやる心をもっています。これを十二分に使い残りの人生を精一杯楽しむ。

4000 本をはるかに越えたさくら並木ネットワークの植樹した桜は、次の世代へ何を伝えてくれるのだろうか。

桜という植物が、大津波だけではなく、多くの人々が互いを思いやり、桜を植えたことを、われわれに代わり、きっと伝え続けてくれる。何年も、何年も時を超え……
(参考資料 「植物はなぜ 5000 年も生きるのか」 鈴木栄治)

☆☆

株式会社 FLORE21 <https://www.flore21.com>



<http://www.facebook.com/flore21com>



<https://www.instagram.com/flore21jp>

<https://www.instagram.com/takenouen/>

https://www.instagram.com/tokyo_shokubutsu_zufu/



- 世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701
- 大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127
- 葛西店 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751
- 板橋店 Tel 03-6904-1813 Fax 03-6904-1814

☆☆